

七尾市、輪島市、穴水町における 災害弔慰金等認定審査会合同開催について（第38回）

本日、標記3市町の災害弔慰金等認定審査会が次のとおり開催されたので、お知らせします。

また、奥能登豪雨に係る審査が輪島市で行われました。

1 審査結果

<令和6年能登半島地震>

市町	審査数	認定数	不認定数	継続審査数
七尾市	7	2	5	0
輪島市	5	3	2	0
穴水町	2	1	1	0
計	14	6	8	0

<令和6年奥能登豪雨>

市町	審査数	認定数	不認定数	継続審査数
輪島市	1	1	0	0

○災害弔慰金（災害関連死）の理由（主なもの）

<認定>・自宅で被災し、複数回の移転、生活環境の変化により心身に相当の負荷が生じ亡くなった

・施設で被災し、停電・断水等により体力が低下し亡くなった

<不認定>・発災前からの病気が原因で亡くなり、災害との因果関係が認められなかった

2 審査結果の累計（災害関連死）

<令和6年能登半島地震>

認定455、不認定208、継続（実人数）3 計666

→死者数 697人（直接死228人、関連死469人）

（関連死の内訳）

・県内市町合同開催分 455人 ※市町で正式に認定された場合

・金沢市 1人

・県外 13人 ※富山市1人、高岡市2人、氷見市3人、射水市1人
新潟市4人、上越市2人

※令和7年12月12日時点で危機管理部が把握しているもの

<令和6年奥能登豪雨>

認定4、不認定1 計5

→死者数 20人（直接死16人、関連死4人）

3 認定結果

審査会を踏まえ、市町が災害関連死と認定し、災害弔慰金の支給を決定した場合は、後日、市町が公表を行います。

※継続審査とされた事案については、次回以降、再度審査が行われます。